

開幕を待ちきれない！ ヨコハマトリエンナーレ2014・ 東アジア文化都市 最新情報



ヨコハマトリエンナーレ2014

【1】ヨコトリを10倍楽しむ公式本&グッズ —公式ガイドブック、子どものためのひらがなカタログ、公式グッズ—

ヨコハマトリエンナーレ2014を、より楽しんでいただくため、公式ガイドブック、子ども向けのカタログ、公式グッズを会場内（横浜美術館、新港ピア）で販売します。

公式ガイドブック

全参加作家の紹介と簡単な作品解説、すべてのイベント情報を網羅。これ1冊で展覧会のことが全て分かります！

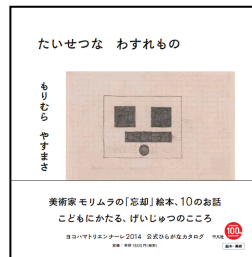
価格／
700円
(税込)
発行／
横浜トリエンナーレ組織委員会



子どものためのひらがなカタログ 「たいせつな わすれもの」

美術家森村泰昌が、本展を紐解く10のストーリーを、子どものために分かりやすく語ります。

価格／
1944円
(税込)
発行／
平凡社
著書／
森村 泰昌



公式グッズいろいろ！

「忘却」をプリントしたオリジナルのトートバックやクリアファイル、フィールドノートなど、展覧会タイトルをモチーフにしたオリジナルグッズを多数販売します。



※詳細は【別紙1】をご覧ください

【2】Find ASIA—横浜で出逢う、アジアの創造の担い手（東アジア文化都市2014）

「アジアの創造の担い手が集う場、YCC」をテーマに、ヨコハマ創造都市センター（YCC）全館を活用した企画「Find ASIA」を開催します。※ヨコハマトリエンナーレ2014の創造界限拠点連携プログラムとしても開催

- ・アーティストユニットによる期間限定のアートカフェ
 - ・宇宙から見たアジアの夜景を再現するラウンジ空間を設置
 - ・アーティストによる公開制作や展示を行う「滞在プログラム」
 - ・日中韓の現代アーティスト作品の「展示プログラム」
- …など

【会期・時間】 8月1日(金)～11月3日(月・祝) 11:00～19:00
※休館日:8月11日、9月8日、10月14日 ※8月1日(金)は13:30開場

【会場】 ヨコハマ創造都市センター（YCC）（中区本町6-50-1）

【主催】 ヨコハマ創造都市センター
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
2014年東アジア文化都市実行委員会



※詳細は【別紙2】をご覧ください

『ヨコハマトリエンナーレ2014』公式ウェブサイト <http://www.yokohamatriennale.jp>

『東アジア文化都市2014横浜』公式ウェブサイト <http://culturecity-eastasia.jp>

お問合せ先

【1】について	文化観光局創造都市推進課 トリエンナーレ担当課長	富士田 美枝子	045-671-3426
	横浜トリエンナーレ組織委員会 事務局長	帆足 亜紀	045-663-7232
【2】について	文化観光局創造都市推進課東アジア文化都市担当課長	松元 公良	045-671-4203



ヨコハマトリエンナーレ 2014 プレスリリース

2014年7月17日

いよいよ開幕目前！

ヨコトリを 10 倍楽しむ公式本&グッズ 紹介

- ヨコトリ丸わかり！『ヨコハマトリエンナーレ 2014 公式ガイドブック』
『公式ハンドブック』
- 楽しくアートに触れてみよう！ 子どものためのひらがなカタログ
- 忘却グッズが勢揃い！ ヨコハマトリエンナーレ 2014 オフィシャルグッズ

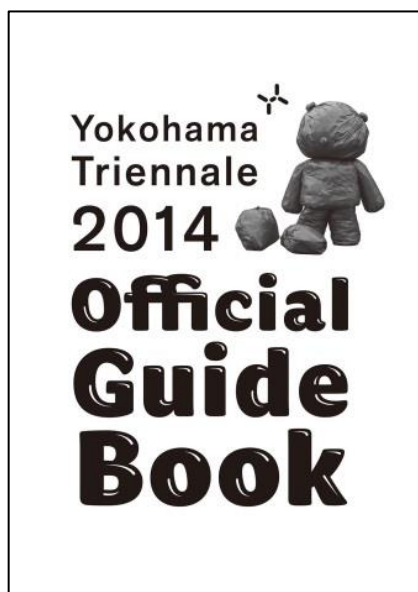
開催期間中、横浜美術館・新港ピア(新港ふ頭展示施設) 公式ショップにて発売

いよいよ「ヨコハマトリエンナーレ 2014」(会期:2014年8月1日(金)~11月3日(月・祝) / 主会場:横浜美術館・新港ピア)の開幕が目前となりました。開催期間中、2つの主会場 公式ショップにて発売する、公式ガイドブックおよび公式グッズをご紹介します。ショップではまた、公式グッズ以外にも「ヨコハマトリエンナーレ 2014」のオリジナルロゴをあしらった応援グッズを多数販売します。

* 詳細は公式ウェブサイトをご参照ください(<http://www.yokohamatriennale.jp>)

全参加作家・作品紹介およびイベント情報を網羅。これ1冊で「ヨコトリ」丸わかり！

『ヨコハマトリエンナーレ 2014 公式ガイドブック』(日英バイリンガル)



キュートなクマの表紙(本展参加作家のひとり、ギムホンソック氏の出展作品)が目印の『公式ガイドブック』です。ガイドブックでは、全参加作家と出展作品の紹介をはじめ、期間中行われる様々なイベント情報を網羅。これ1冊で展覧会のことが全てわかります！

【概要】

書名	ヨコハマトリエンナーレ 2014 公式ガイドブック
体裁	A5版 全96ページ
税込価格	700円
発売日	2014年8月1日(金)
販売	公式ショップ
発行	横浜トリエンナーレ組織委員会



アーティスト情報や地図、イベント情報を網羅。これ1冊で「ヨコトリ」と横浜散策が楽しめる！

『ヨコハマトリエンナーレ 2014・東アジア文化都市 2014 横浜 公式ハンドブック』

今年の夏から秋にかけて横浜で開催する芸術の催し、「ヨコハマトリエンナーレ 2014」「東アジア文化都市 2014 横浜」のアートのスポット、アートイベント、カフェ、レストラン、ショップなど全92の選りすぐりの情報を満載。この1冊で、横浜散策の折、いつでも、どこでも、気軽に文化・芸術の催しをお楽しみいただける、アートの街・横浜のシティガイド。購入特典も盛りだくさんです。



【概要】

書名	MAGAZINE HOUSE MOOK ヨコハマトリエンナーレ 2014 東アジア文化都市 2014 横浜 公式ハンドブック
体裁	A5版 全84ページ
税込価格	1,000円
発売日	2014年7月11日(金)
販売	全国書店・インターネット通販
発行	株式会社 マガジンハウス

無料公式アプリ
も誕生！

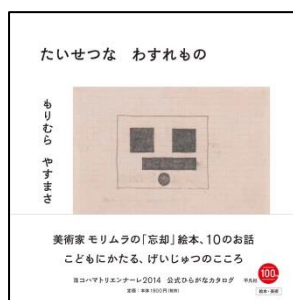
7月31日配信開始(予定)。
4か国語対応。



写真はイメージ

美術家森村泰昌が子どもために紐解く、ヨコトリ10のストーリー 子どものためのひらがなカタログ

『たいせつな わすれもの』



本展のアーティストティック・ディレクターを務める美術家森村泰昌が、本展の各章を10のストーリーで、子どものためにわかりやすく紹介しています。森村の「語り」で、ヨコトリの世界を、絵本を紐解くように冒険する、ワクワクドキドキの一冊です。

【概要】

書名	たいせつな わすれもの
著者	森村泰昌
体裁	B5変型判 全88ページ
税込価格	1944円
発売日	2014年8月1日(金)
販売	全国書店・公式ショップ
発行	平凡社



※『ヨコハマトリエンナーレ 2014 公式カタログ』 2014年9月下旬発売予定(発行 平凡社)



「ヨコハマトリエンナーレ 2014」オリジナルの忘却グッズが勢揃い！

ヨコハマトリエンナーレ 2014 オフィシャルグッズ

ヨコハマトリエンナーレ 2014 のタイトル「華氏 451 の芸術：世界の中心には忘却の海がある」のデザインをモチーフにした様々なオリジナルグッズを、本展開幕に合わせて販売します。また、公式グッズ以外にも、ヨコハマトリエンナーレ 2014 のロゴをあしらったオリジナルの応援グッズを多数販売します。



トートバッグ

バックの両面にそれぞれ本展のテーマである「忘却」「451」の文字をプリントしたオリジナルのトートバッグ。内ポケット付きです。

(横浜美術館ミュージアムショップで7月19日(土)より先行発売)

カラー グレー／ピンク

サイズ 約 400×390 mm

税込価格 各 1,800 円



クリアファイル

ヨコハマトリエンナーレ 2014 のメインビジュアル「華氏 451 の芸術：世界の中心には忘却の海がある」をデザインした A4 サイズが入るクリアフォルダ。大事な書類を入れても決して忘却しないでくださいね。

サイズ 225×310mm

税込価格 各 350 円



フィールドノート

日常のメモからスケッチまで、幅広い使い方ができる中綴じタイプのノートです。展覧会を見て気になったことなど書き留めるのに最適です。

サイズ 105×180mm

ページ数 32 ページ

税込価格 350 円



チケットフォルダ

展覧会、コンサートなどのチケットが複数枚入るクリアファイルタイプのチケットフォルダ。表面にプリントされた「忘却の海がある」が印象的。

サイズ 216×136mm

税込価格 各 380 円



ヨコトリウォーター

ヨコハマトリエンナーレ 2014 のタイトル「華氏 451 の芸術:世界の中心には忘却の海がある」をデザインしたボトルウォーター。これで猛暑を「忘却」してください。

(横浜美術館ミュージアムショップなどで先行発売中)

容 量 500ml
 税込価格 150 円
 販 売 元 コロワイド ※公式ショップ外でも販売。

ヨコハマトリエンナーレ 2014 公式ショップ 概要

横浜美術館ミュージアムショップ TEL:045-221-0320
 新港ピア オフィシャルショップ TEL:045-228-7353
 ※ヨコハマトリエンナーレ 2014 開場時間のみ営業。

ヨコハマトリエンナーレ 2014 開催概要

正 式 名 称	ヨコハマトリエンナーレ 2014 「華氏 451 の芸術:世界の中心には忘却の海がある」 Yokohama Triennale 2014 “ART Fahrenheit 451: Sailing into the sea of oblivion”
会 期	2014 年 8 月 1 日(金)～11 月 3 日(月・祝) 開場日数:89 日間 休場日:第 1・3 木曜日(8/7、8/21、9/4、9/18、10/2、10/16)
主 会 場	横浜美術館 横浜市西区みなとみらい 3-4-1 新港ピア(新港ふ頭展示施設) 横浜市中区新港 2-5
開 場 時 間	10:00 ～ 18:00 [月 1 回土曜日(8/9、9/13、10/11、11/1)は 20:00 まで開場] ※入場は閉場の 30 分前まで
主 催	横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、 横浜トリエンナーレ組織委員会
お 問 い 合 せ 先	横浜トリエンナーレ組織委員会 TEL 045-663-7232

※事業の総称および組織名は「横浜トリエンナーレ」(横浜=漢字表記)、第 5 回展の事業名は「ヨコハマトリエンナーレ 2014」(ヨコハマ=カタカナ表記)となります。

本リリースおよび掲載に関するお問合せ

ヨコハマトリエンナーレ 2014 広報事務局(株式会社ユース・プランニング センター) 担当:浅野・池袋・岩川・鈴木
 〒150-8551 東京都渋谷区渋谷 1-3-9 東海堂渋谷ビル 3F
 TEL:03-3486-0575 FAX:03-3499-0958 E-mail:yt2014@yppcr.com

ヨコハマ創造都市センターでアジア現代アートの今に出会う3か月

Find ASIA

—横浜で出逢う、アジアの創造の担い手

東アジア文化都市 2014 横浜

2014年8月1日(金)～11月3日(月・祝)開催

アジアの創造の担い手に出逢える夏。

ヨコハマ創造都市センター（YCC）は、2014年8月1日（金）から11月3日（月・祝）まで、『Find ASIA—横浜で出逢う、アジアの創造の担い手』を開催いたします。本企画は、日本・中国・韓国の東アジア3か国地域において、文化芸術による相互理解と連帯を目指して行うもので、「東アジア文化都市 2014 横浜」、「ヨコハマトリエンナーレ 2014 創造界隈拠点連携プログラム」の一企画となります。

亚洲创作者们，相遇在横浜
요코하마에서 만나는 아시아 창조 담당자
ASIA'S CREATIVITIES MEET IN YOKOHAMA

Find ASIA
横浜で出逢う、アジアの創造の担い手

2014.8.1 (Fri) - 11.3 (Mon)
ヨコハマ創造都市センター (YCC)
Yokohama Creativity Center / 横浜創造都市中心 / 요코하마 창조도시 센터
<http://yaf.or.jp/findasia>

東アジア文化都市2014横浜 Find ASIA Culture City of East Asia 2014, YOKOHAMA
主催：ヨコハマ創造都市センター（YCC） 協賛：横浜市 2014.08.19-20
7月21日（土）12時～15時 横浜市民会館（〒220-8502 横浜市西区みなとみらい1-1-1） TEL:045-221-2335
7月22日（日）12時～15時 横浜市民会館（〒220-8502 横浜市西区みなとみらい1-1-1） TEL:045-221-2335
入場料：無料（YCC主催企画の企画費を補助） 企画費：0円（協賛費） 企画費：0円（協賛費） 企画費：0円（協賛費）
2014年7月21日現在までの申し込み 申し込み期間：2014年7月21日～2014年7月21日

Yokohama Creativity Center / 11:00-19:00 / Admission Free
4-80-1 Hoshino, Minato-ku, Yokohama 220-8502, TEL: 045-221-2335
Access: Minato Mirai Line, Bashi Station. Connected directly to the Sta. Exit 1st (Shogin/Sakuragicho, Island Town passage)
Five minutes walk from 2nd and subway Sakuragicho Sta. Seven minutes walk from Kanavi Sta.
Organized by: Culture City of East Asia 2014 (YOKOHAMA) Executive Committee and
Yokohama Creativity Center/Yokohama Arts Foundation
Supported by the Agency for Cultural Affairs (Government of Japan in the fiscal 2014)

Find ASIA は『アジアの創造の担い手が集う場、YCC』をテーマに、YCC 全館を活用して交流の場を創出するコミュニケーション型企画であり、市民やアーティスト、作品のコレクター、ディレクターやデザイナーなど、様々な方が鑑賞者や企画者といった垣根を越えて出会い、集い、交流する場を生み出すことで、東アジアのアートを軸に多様な価値が共存し、体感できる様々なプログラムを3か月にわたり開催します。

【企画構成】

下記の3つをプログラムの軸とし、会期終了まで、『アジアの創造の担い手が集う場、YCC』として、交流の場とアートを体感する空間を創出します。

① Find ASIA and myself (全館)

展示や滞在プログラムなどの日中韓現代アートプロジェクト。「コーヒーのある風景」を作り出すアーティストユニットL PACKのディレクションのもと、YCCのcaféが大変身する『Yokoso Cocowa Cafedesu』や、アーティストがYCC内に滞在し公開制作や展示を行う『滞在プログラム』、日中韓の現代アーティストの『展示プログラム』、そして飴屋法水、毛利悠子、トヨダヒトシなどの『イベントプログラム』の開催を予定しています。

② SPACE SPACE—横浜のクリエイターが生み出すラウンジ空間 (3F)

YCCの来場者が一休みできるラウンジ、トークやスクールなどの不定期イベントが行われるレクチャースペース— これらすべての機能を包括するマルチユースな空間を、横浜を拠点に活躍する若手のクリエイター—NOSIGNER が設計。本企画にて、YCC ならではのアートだけではなくデザインなどの創造産業の一面を担います。

また、ラウンジを会場にアートについて知る、学ぶスクールやトークが楽しめるスクールプログラム「アートと写真の月イチ学校」を開催予定です。

③ 情報センター (1F エントランス)

YCC1F エントランスがヨコハマトリエンナーレ 2014 や東アジア文化都市 2014 横浜のイベント情報を入手できる案内所として機能します。空間をデザインするのは地元・横浜を拠点に活動するインテリアデザインブランドのPAP DESIGN (ポップデザイン)。また、横浜をはじめとしたアジア 11 都市に滞在するクリエイターたちが参加して制作した CREATIVE©ITIES「創造©都市」のインフォグラフィックス作品もご覧いただけます。

Find ASIA 会場構成



ヨコハマ創造都市センター (外観)

①-1 L PACK (エルパック) が手掛ける、交流の場を創出するプロジェクト

カフェプロジェクト : ようこそ ここは カフェです Yokoso Cocowa Cafedesu @1F ホール

©孫遜 / INK MAN STUDIO

“コーヒーのある風景をつくる”ことを作品とするアーティストユニット L PACK (エルパック) による期間限定のアートカフェ。アーティストやアート関係者との出会いの場として機能、また、アーティスト自身が企画するハブニングイベントも満載。11:00~19:00 (オーダー時間 11:30~18:30) の営業時間外にも早朝のモーニングや夜間のバー企画が予定されています。カフェを囲む空間そのものが LPACK の作品であり、**カフェが触媒となり、人が集い“アートを体験できる場”**となります。カフェのロゴは、北京を拠点に活動する INKMAN STUDIO が手掛けました。

①-2 アーティストの作品制作を間近にみられる公開制作

滞在プログラム

JI Lei (吉磊 / ジー・レイ) in 横浜 (公開制作) (仮)

横浜滞在期間 : 7/15~9/14、公開制作 : 8/1~9/5、個展 : 9/6~11/3

▶中国成都市のアーティスト、ジー・レイが横浜に約2ヶ月間滞在し、日本社会を体験しながら作品を描き、個展を開催。YCC 3階のラウンジ横に設けられるスタジオで、制作の様子を垣間見ることができます。日本での滞在経験を語るトークイベントも開催予定です。

吉磊 (ジー・レイ) : 1972 年生まれ。中国・成都市を拠点に活動する中国人美術家。どんよりしたはっきりしない回想のような絵を描き、一見、旅行途中の悪筆のスケッチまたは年数の経った追憶紙片のような作品が特徴。画風の固定した中国人アーティストが多い中、絵画の不安定性と表現の豊かさをより重視する独自のスタンスをもつ。



青山悟の世界を縫う (公開制作)

公開制作:8/1~8/26

▶工業用マシンで刺繍作品を制作することで知られる青山悟が、マシンを会場に持ち込み、「世界」を縫います。現在制作中の刺繍作品の公開制作を行うとともに、会場を巻き込んだ記録映像を制作予定。



青山悟 (アオヤマ サトル) : 1973 年生まれ。ロンドンのゴールドスミスカレッジ、テキスタイル学科を卒業後、シカゴ美術館附属美術大学大学院にて修士課程を修了。大量生産の為の道具である工業用マシンを用いて丹念に縫い上げられた刺繍作品を制作。現代人の営みと機械 (テクノロジー) との関係性に言及し、またそれにより失われつつある人間の感受性や創造性についての問題を提起する。

公開制作 48 青山悟 / Labour's Lab (2009/府中市美術館) 撮影 : 加藤健
Open studio "AOYAMA Satoru / Labour's Lab" at Fuchu Art Museum, 2009
photo by KATO Ken

①-3 日本・中国・韓国の現代アーティストの作品を展示

展示プログラム @全館



ギャラリーやコレクターなど、多くの方々と共に作りあげるアートプロジェクト展。これからのアジアを担う日本、中国、韓国のアーティストの絵画、写真、映像、インスタレーションなどの現代アート作品が YCC 全館を舞台に展示いたします。

【出展作家】何翔宇 (ヘ・シャンユ)、今井 俊介、INK MAN STUDIO、梁 丞佑 (ヤン・スンウー)、SHIMURAbros.、JUNG Yeondoo (ジョン・ヨンドゥ)

◀何翔宇 (ヘ・シャンユ)「My Fantasy」@B1F

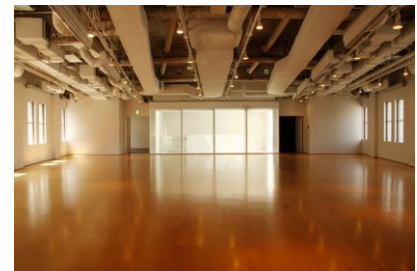
撮影：表恒匡 | SANDWICH 協力：SCAI THE BATHHOUSE

②SPACE SPACE—横浜のクリエイターが生み出すラウンジ空間 (3F)
NOSIGNER (ノザイナー) が手掛ける、空間インスタレーションプロジェクト▼

ラウンジ SPACE SPACE @3F

横浜を拠点に活動するデザインファーム NOSIGNER による空間インスタレーション。お客様が自由に時間を過ごせるラウンジを兼ねた空間に、宇宙から見たアジアの夜景を再現します。暗くひんやりした空間、ソファなどがあり自由に休憩が可能です。

暑い中、アート巡りで疲れた足を休めることができるスペースをご用意し皆様の来場をお待ちしています。



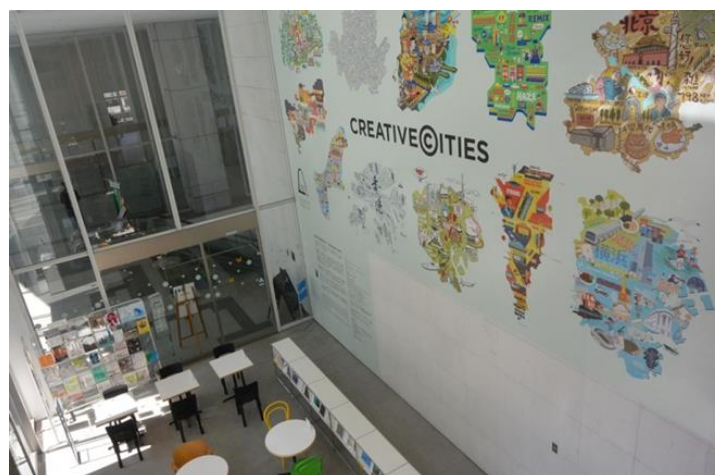
- ▶ラウンジを会場に、アートについて知る学ぶセミナーやトークが楽しめるスクールプログラム「アートと写真の月イチ学校」を開催予定。

③情報センター (1F エントランス)

ヨコハマトリエンナーレ 2014 や東アジア文化都市 2014 横浜の
イベント情報を入手できる案内所▼

情報センター @1F エントランス

ヨコハマトリエンナーレ 2014 や東アジア文化都市 2014 横浜のイベント情報を入手できる案内所として 1F エントランスが機能。創造界限連携拠点である象の鼻テラスや BankART Studio NYK、黄金町バザールなどのエリアをつなぐ結節点である YCC のロケーションを活かし、アートを楽しむために横浜を訪れた方に、まず立ち寄っていただく場所として、あるいは街を歩き回ってひとやすみしたくなった時の休憩所としてご利用いただけます。アーティストグッズのショップも展開します。



【本プロジェクトを支えるキーパーソン】

▶彼らのディレクションのもと、交流を通して“みんなで創りあげるイベント”を目指します！

企画ディレクター・コーディネーター 金島隆弘

Far East Contemporaries 代表、アートフェア東京ディレクター。

横浜、北京、台北を中心とした東アジアの現代美術のリサーチプロジェクト、作家の作品制作支援、交流事業等を手掛ける。主な展覧会として「Discharge Mode To Order」(2008、横浜)、「日常事変」(2009、台北)、「次なる現実」(2009、横浜)、「手感的妙」(2010、台北)、「主義之外」。

カフェプロデュース：L PACK (エルパック)

L PACK 小田桐奨と中嶋哲矢によるユニット。

バックバックに詰めた道具を様々な場所で開封し「コーヒーのある風景」をつくりだす。2010～2012年「竜宮美術旅館」(横浜)、2012年より「きたもとアトリエハウス」の運営に関わる。2013年、青田真也とのユニット NAKAYOSI であいちトリエンナーレ 2013 に合わせ「VISITOR CENTER AND STAND CAFE」(愛知)を期間限定でオープン。2014年からブックストアなどでイベントも開催。

ビジュアルデザイン、空間設計：NOSIGNER (ノザイナー)

「社会や未来に良い変化をもたらすためのデザイン」を生み出すことを理念に活動するデザインファーム。グラフィック・プロダクト・空間などのデザイン領域にとらわれず、ビジネスモデルの構築やブランディングを含めた総合的なデザインを手がけている。また、経済活動としてのデザインのみならず、災害時に役立つデザインを共有する「OLIVE PROJECT」をはじめとしたオープンソースデザイン、地場産業、科学技術、教育、サステナビリティ、文化交流などの分野で社会に意義のあるイノベーションを生み出している。

**開催初日の 8/1 (金) 13:30 より
オープニングセレモニーを実施いたします！**

どなたでもご参加いただけますので、是非ご来場ください。

Find ASIA 開催概要	
会場：	ヨコハマ創造都市センター (横浜市中区本町 6-50-1)
TEL：	045-221-0325
会期：	2014年8月1日(金)～11月3日(月・祝)(休館日：8/11、9/8、10/14)
主催：	ヨコハマ創造都市センター (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、2014年東アジア文化都市実行委員会
協力：	Far East Contemporaries, A4当代芸術中心
助成：	平成26年度 文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 ユース・プランニング センター 担当：浅野・久保田

TEL：03-3406-3411 FAX：03-3499-0958 e-mail: k-asano@ypcpr.com